

報 告

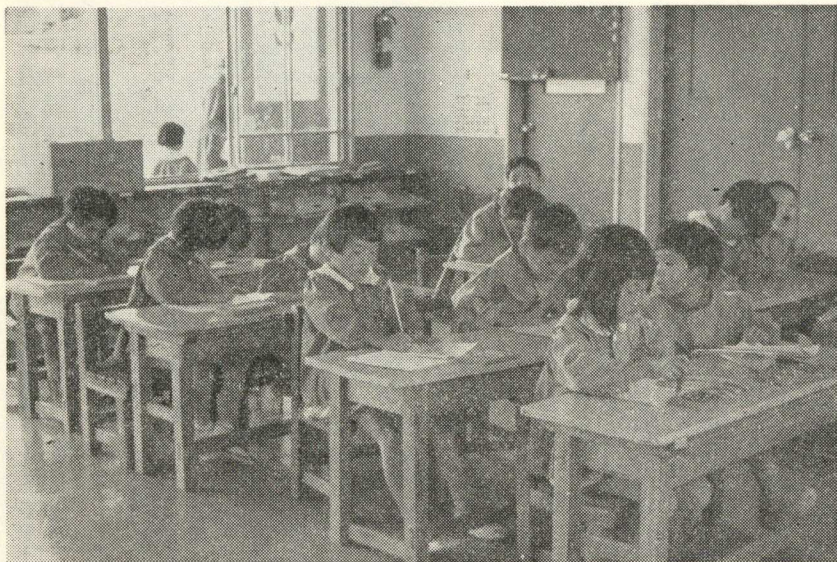
あかいかいけ

発行所 赤池町役場 編集 総務課 大谷孝進 No.120号

町の人口

(9月1日現在)

総人口	9,029人
子	4,243人
女子	4,786人
世帯数	2,653世帯



保育所の開設

このほど、中尾町にある生活館に保育所を開設しました。これまで中尾地区の子ども達は、赤池、市場両保育所に通園し、不便を感じていました。この保育所には遊具も揃い、父兄達は送迎の心配はなくなり、園児たちも、近くなった保育所で元気にお遊技をして楽しんでいます。この保育所には、園児60名と職員は園長と保育さん3名給食係で、保育にあたっています。

第1日曜日は 交通安全の日です

11月は子供や、老人に正しい通行の仕方を指導して下さい。交通事故のニュースなどを話題にして、交通安全について話しあい、子供や老人に正しい通行方法を教えて下さい。

第3日曜日は 家庭の日です

11月は季節から火災の発生しやすい時期です。火災の発生原因は子供の火遊びも見逃がせません。火災の恐しさや火遊びをしないよう一家で話し合ってください。

老人医療費の助成に

関する条例などを可決

|| 定例町議会 ||

- 九月二十八日、赤池町定例町議会が開催され次の案件を審議し、可決しました。
- △赤池町老人医療費の助成に關する条例。
この条例によりますと、医療費の助成の対象となる方は赤池町の区域内に引き続き三ヶ月以上住所を有する国民健康保険者のうち、七十才以上の人です。保険料は従来通り納めなければなりません。
議決の内容は次の通りです。
町内の病院で診療を受ける場合は百円だけ負担。
町内の病院で診療を受ける場合は三割を本人が病院に直接支払い三ヶ月後に支払金額日時等を役場より通知しますので印鑑を持参の上受領する。
ただし百円未満の診療費は本人が負担することになります。
- △寄附採納
福岡銀行が、赤池町立病院にカラーテレビ一台寄附しました。
- △昭和四十六年度赤池町一般会計補正予算
補正予算に、五千八百八拾二万六千円、主に、先に発生した地すべりで、損傷を受けた中尾地区の災害復旧費に一千二百七万八千円計上しました。
- △町有財産無償払い下げ、旧伝染病舎を猿田地区公民館として使用するために払い下げました。
- △住宅改修資金貸付補正
同和事業で住宅を改修するため、貸付額を百二十万九千円を補正しました。
- △町道認定
長浦(吉ヶ浦線)を町道として認定しました。
- △町立病院特別会計補正予算
百七拾参万四千円補正しました。
- このほか、昭和四十五年度水道事業会計並びに、町立病院の歳入歳出決算を認定しました。